



平成29年11月7日

各 位

会社名 日本製粉株式会社

代表者名 代表取締役社長 近藤 雅之

(コード番号2001 東証第1部)

問合せ先 理事 広報部長 満生 潔

(TEL. 03-3511-5307)

**当社連結子会社(オーケー食品工業株式会社)の連結業績予想と実績の差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社の連結子会社であるオーケー食品工業株式会社(JASDAQ・証券コード 2905)は、平成29年8月4日に公表した平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異について公表し、平成30年3月期の通期連結業績予想を別添資料のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、これによる当社の平成30年3月期通期連結業績予想の変更はありません。

以 上



平成29年11月7日

各 位

オーケー食品工業株式会社
 代表取締役社長 大重 年勝
 (JASDAQ・コード2905)
 問い合わせ先
 常務取締役管理本部長 城後 精二
 電 話 (0946) 22-2000

第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年8月4日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績に差異が生じたので、お知らせいたします。また、最近の業績を踏まえ、平成30年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,700	百万円 110	百万円 120	百万円 100	円 銭 27.00
実績値 (B)	4,633	50	68	78	21.30
増減額 (B-A)	△66	△59	△51	△21	—
増減率 (%)	△1.4	△53.9	△42.6	△21.1	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

2. 平成30年3月期通期連結業績予想の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,500	百万円 240	百万円 250	百万円 220	円 銭 59.39
今回修正予想 (B)	9,300	110	130	120	32.40
増減額 (B-A)	△200	△130	△120	△100	—
増減率 (%)	△2.1	△54.2	△48.0	△45.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	—	—	—	—	—

(注) 1. 前事業年度は、連結決算を行っておりませんので、前年対比は記載しておりません。

2. 平成30年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想における1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しているため、当該株式併合の影響を考慮しております。

3. 差異が生じた理由及び修正の理由

第2四半期連結累計期間では、売上高につきましては、国内向け「味付け油揚げ」の売上が減少しましたが、海外向け販売が堅調に増加したことにより、概ね計画どおりに推移いたしました。

利益につきましては、全国的な人手不足を背景に、当社におきましても想定以上に外部派遣等が増加したことで労務費が上昇するなど、製造コストが上昇したことにより当初予想値を下回る結果となりました。

下半期における売上高につきましては、上半期と同様の需要で推移すると思われることから、通期予想値は当初予想値から微減としました。また、利益につきましては、下半期も労務費に加え、原材料費、動力費の上昇が見込まれ、通期予想値は当初予想値から減少することが想定されますことから、下方修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によってこれらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上